



ロータリーは機会の扉を開く
RI会長 ホルガー・クナーク

2020-2021年



Rotary  District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 花畑 重靖 幹事 田岡 郁敏 SAA 角谷 太基

第 2059 回例会

2021年 6月 14日(月)

海南商工会議所 4F 12:30～

お誕生日・ご結婚記念日お祝い

地区研修協議会 ビデオ講習

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング

「我等の生業」

3. 出席報告

会員数 40名

出席者数 19名

出席率 48.72%

3. 会長スピーチ

会長 花畑 重靖 君

みなさん、今日は、今年度も後2回で終わります。

6月になって、最後にやっと集まって例会ができるようになりました。

振り返ると新型コロナウイルスによって、大きな行事はすべて中止となっていました。これも、仕方ないことですが、なにより安全第一です。健康で安心して生活できることが大切です。

本日は、ビデオ講習として、オンラインで開催された地区研修協議会を視聴していただきます。宜しくお願いします。



4. 幹事報告

幹事 田岡 郁敏 君

特にありません。

5. 米山記念奨学生のカウンセラー委嘱状

2021-22年度 阪口 洋一 君



6. ビデオ講習

地区研修協議会



7. 閉会点鐘

第 2060 回例会 6月 21日(月) 12:00～

海南商工会議所 4F 12:30～

会員卓話 森脇 節子



ニコニコ・BOX

魚谷 幸司 君

重光さんと小椋さん息子と4人でゴルフをしました。特に小椋さんは年齢を感じさせない飛距離ときれいなフォームで私自身、今後の目標となりました。

小椋 孝一 君

ゴールド会員として1年間、やらせていただきます。

重光 孝義 君

昨日、東急杯に行ってきました。阪神が強くてうれしいです。見に行きたいです。

前田 克仁 君

6月は「ロータリー親睦活動月間」です

四つのテスト 実行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

5 月のお祝い

☺会員誕生日

2日 田中 祥秀 君 5日 花田 宗弘 君
15日 清水 敏光 君

☺奥様・旦那様誕生日

1日 小椋 安子 様

☺結婚記念日

3日 田中 祥秀 君 5日 大江 久夫 君
15日 清水 敏光 君 18日 山名 正一 君
19日 倉橋 利徳 君

6 月のお祝い

☺会員誕生日

8日 総田 さよ志 君 16日 赤松 昭二 君
30日 中西 秀文 君

☺奥様・旦那様誕生日

10日 阪口 節子 様 17日 上中 由貴 様
22日 寺下 十茂子 様 22日 倉橋 直美 様
23日 上野山 衣利子 様

☺結婚記念日

23日 赤松 昭二 君



「ロータリー年度」の由来

ロータリー年度は、なぜ7月1日に始まるのかと、疑問に感じたことはありませんか。これは、毎年開催される国際大会に、その由縁があります。

ロータリーの最初の会計年度は、第1回大会が終了した翌日、1910年8月18日に始まりました。翌年度も同様に、国際大会の日程に合わせ、8月21日開始となっています。

さらに翌年の1912年8月、理事会が当時の国際ロータリークラブ連合会の会計監査を依頼した際、クラブ幹事と会計が十分な時間をもって、大会に向けた財務報告を準備し、クラブ代議員の数を決定できるよう、会計年度の最終日は6月30日にするのがよいとの提案を会計士から受けました。

執行委員会はこれに同意し、1913年4月の会合で、6月30日を会計年度最終日と決めました。この決定に伴い、クラブ会員数の報告と支払いに関する期日のほか、「The Rotarian」誌の巻番号システム（1914年7月の第5巻より開始）もまた変更されました。

ロータリーはその後、1917年まで、7月または8月に年次大会を開催していましたが、1916年大会（米国、シンシナティ）での代議員が、夏場の暑さを考慮し、大会を6月に開催する決議案を採択しま

した。これにより、次の大会となるアトランタ大会は6月17～21日に開催されました。

「ロータリー年度」という表現は、ロータリーの運営年度を示す用語として、1913年から使用されているようです。同年7月の「ザ・ロータリアン」誌には、「終わりに近づきつつある本ロータリー年度は、クラブが容易に集結できるよう、充実したクラブ合同会合が行われた一年でした」と記されています。

執行委員会による1913年の決定以来、ロータリー年度の最終日は6月30日となっています。

ロータリー世界本部

ロータリーが世界本部を置くべきだという考えは、少なくとも1920年国際大会にまでさかのぼります。この大会で、1919-20年度ロータリー会長だったアルバート・アダムスが、ロータリーが所有する美しい本部ビルがいつの日か実現することを願っている、と出席者に向けて語りました。

「夢のような話に聞こえるかもしれませんが」と前置きした上で、会長はこう続けました。「実現は可能です」この考えが現実となる1950年代には、ロータリーの世界的な存在感、そして事務局で働くスタッフの数は大きく膨れ上がっていました。

シカゴ時代

ロータリークラブ国際連合会（現「国際ロータリー」）は、1910年に設立され、シカゴ（米国イリノイ州）にあった当時の事務総長チェスリー R. ペリーの事務所が本部として使われました。1911年3月、ロータリーの本部は、シカゴ中心街にあった数多くの賃貸スペースの一つ、ファーストナショナル銀行ビルに移設されました。

1914年には、シカゴのサウスミシガン通りにあった Karpén ビルに本部を移設。そこでの9年間、スタッフの数は78人にまで増え、ロータリーは北米だけでなく、ヨーロッパ、アジア、南米、アフリカ、オセアニアにも拡大しました。第一次世界大戦後に賃料が値上がりしたため、ロータリーは1923年に Atwell ビルに移転し、その後もいくつかのビルを転々とししました。移転を繰り返した後、リーダーたちは、RI が独自に世界本部を所有することを求めはじめました。1921年国際大会の代議員たちは、ロータリー所有ビル建設用の敷地を購入する決議を可決しようとしたのですが、この試みは失敗に終わりました。1928年国際大会では同様の決議が採択されましたが、「クラブが支払う人頭分担税または分担金を増額しないこと」、「場所はシカゴ市内であること」という二つの条件付きでした。委員会が設置され、複数の候補地が挙がりましたが、大恐慌と第二次大戦への米国の参戦により、その後しばらくは大きな進展が見られませんでした。